

令和7年度 学校評価シート

目標	取組	指導の重点	具体的方策 等	評価			振り返り 来年度に向けての方策等	学校関係者評価			
				職員	児童	保護者					
人を大切にできる子の育成(徳)	人権・同和教育の推進		<ul style="list-style-type: none"> ・教職員の研修(進路保障の取組・人権感覚の高揚)を行う。 ・便り等による保護者への啓発を行う。 ・教育活動全体における人権・同和教育の視点を明確にする。 ・「いじめ防止基本方針」の徹底を図る。 	A	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ◆今後も計画的に研修を実施していく。 ◆職員間の情報共有に努め、迅速に組織的に対応できる体制を継続させる。 ◆異学年交流活動を今後も積極的に実施するとともに、活動計画や実施を児童の主体性を伸ばす場として設定していく。 	学校に行きにくい子、おとなしくて傷つきやすい子へは、学校や地域から、気にかけていることを伝えていくべき。またそういった支援を地域でもできないかと考えている。 学校以外の居場所づくりも進めたい。			
	生徒指導の充実		<ul style="list-style-type: none"> ・積極的生徒指導に心がけ、自己指導能力の育成を図る。 ・教育相談の充実を図る。 ・情報共有に努め、組織的に対応する。 	A	A	A					
	道徳教育の推進		<ul style="list-style-type: none"> ・特別の教科「道徳」の授業の充実を図る。 ・ねらいを明確にした授業の展開と指導と評価の工夫・改善 ・日常生活との関連 ・教育活動全体での道徳教育の推進を図る。 	A	A	A					
	特別支援教育の充実		<ul style="list-style-type: none"> ・学校全体で支える風土を醸成する取組を推進する。 ・ユニバーサルデザインによる授業づくりに努める。 ・校内支援体制の充実を図る。 ・個別の指導計画、支援計画を作成し、指導・支援に活かす。 	A	A	A					
	仲間づくり(学級、縦割り班)		<ul style="list-style-type: none"> ・学級への貢献度を育てる場を設定する。 ・伝え合いを意識した授業や活動を積極的に取り入れる。 ・異学年で交流する場を計画的に作る。 ・学級づくりについての研修を実施する。 	A	A	A					
心豊かで明るくたくましい東っ子の育成	がんばって学ぶ子の育成(知)	基礎的・基本的な知識・技能の定着	<ul style="list-style-type: none"> ・繰り返し学習や補充学習の充実を図る。 ・朝学習・チャレンジタイムの有効活用 ・家庭学習との関連強化 ・東っ子チャレンジ会の活用 ・わかる授業のための授業改善を図る。 ・個に応じたきめ細やかな指導を実施する。 	A	A	B	<ul style="list-style-type: none"> ◆学力調査の分析を行い、来年度の取組に反映させていく。 ◆互いの授業を見合う機会を設定して、指導力の向上に努める。 ◆校内研究との連携を図る。 ◆入力するスキルを高める。入力スキルアップ用のWEBサイトを活用する。 ◆キャリアパスポートの活用状況について、保護者への周知を図る。 	授業が楽しいという子ども、保護者が多く、大変うれしく感じる。 キャリアパスポートの内容について、保護者に周知する必要がある。 校内だけでなく、市全体としてキャリアパスポートの形式や内容の統一を進めてはどうか。勉強以外の自分の強みを見つけたり、アピールできるものになるのではないか。			
		楽しい学習、楽しい授業の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・「考えたい」、「やってみよう」という思いを引き出す授業改善を図る。 ・対話的な学習の工夫 	A	A	A					
		ICT活用の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・朝学習、授業、家庭学習等での時間を設定し、児童にとってICTが身近なものになるようにする。 ・校内での情報共有や研修等を行い、授業改善に生かす。 	A	B	B					
		ふるさと・キャリア教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと教育を推進する。 ・地域のこと、もの、ひとを活かした教育活動の推進 ・キャリア教育を推進する。 ・出会った人の思いに触れ、自己の生き方を学ぶ学習の展開 	A	A	B					
しなやかでたくましい子の育成(体)	安全安心な学校づくり	基本的な生活習慣の定着	<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ、返事、はきものそろえの指導を徹底する。 ・児童会活動による継続的取組の工夫 ・家庭・地域と連携した継続的取組の工夫 ・望ましい生活習慣や健康管理能力を育成する。 ・メディアコントロールの取組を充実させる。 	A	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ◆生活リズムに関する取り組みは今後も継続させる。 ◆家庭でのメディアに関する指導については、PTAと連携した取組等を検討する。 ◆体カテストの分析結果と体育科の学習との関連を強化する。 ◆外遊びに向かうような環境整備を継続させる。 ◆引き続き、給食指導の徹底を図る。 ◆栄養教諭による食の指導を実施する。 	メディアへの接し方は変わってきている(接触は止められない)ので、メディアとどう付き合うかといった方向で指導するべき。 メディアへの指導について困っている保護者対象の研修会等の学べる機会があるとよい。			
		体力向上の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・教科体育の充実を図る。 ・運動の質と量の向上にむけた授業づくり ・体カテストの結果を踏まえた運動内容の工夫 ・運動の日常化を図る。 ・なわとび等の実施、戸外遊びの奨励 ・課外活動を実施する。 						A	A	B
		健康教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・日常の給食指導の充実を図る。 ・食に関する指導を推進する。(栄養教諭による食の学習) ・保健指導の充実を図る。 						A	A	A
安全安心な学校づくり	安全教育の推進		<ul style="list-style-type: none"> ・交通安全、防災にむけた行動を育成する。 ・交通安全指導の徹底と避難訓練の計画的な実施 	A	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ◆定期的な避難訓練を継続させ、ブラッシュアップしていく。 ◆今後もおたよりやHP等で情報発信していく。 	地域の方々による学校への支援の在り方について、コーディネーターを中心として具体的に進めていけるとよい。			
	学校公開(便り、学習公開等)		<ul style="list-style-type: none"> ・東っ子を語る会を実施する。 ・各種学校行事や授業公開日を実施する。 ・各種便りの発行やホームページによる情報提供を行う。 	A		A					
	教育環境の整備		<ul style="list-style-type: none"> ・優先順位を配慮した計画的な予算執行に努める。 ・働き方改革に向けた職場環境の整備に努める。 	A		B					